

## 令和4年(2022年)1月 水産物部 主要品目の市況

種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価(円)	数量の前年同月比(%)	平均単価の前年同月比(%)
1	本まぐろ	天然物の入荷が多く、前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価は上がりました。	10	3,145	125	113
2	めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価はやや下がりました。	2	2,341	137	95
3	はまち	前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は大幅に上がりました。	22	1,518	82	176
4	あじ	九州、山陰中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価はやや上がりました。	33	640	114	108
5	いか	長崎中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は上がりました。	31	942	86	117
6	さば	宮城中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は上がりました。	33	431	81	118
7	めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価はかなり上がりました。	26	1,593	113	131
8	いか	前年と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価はかなり上がりました。	8	1,553	170	141
9	さば	前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価はやや上がりました。	34	604	122	103
9	加工 さけます	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	15	1,088	78	127

## [増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比+-2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比+-3~10%
- ③増加(減少) 前年比+-11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比+-21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比+-51%以上